

# 横須賀市三浦消防署職員が全国大会へ出場

～ 全国消防長会主催 第45回全国消防職員意見発表会 ～

横須賀市消防局の山口消防士が、6月8日（水）に横浜市内で開催された第45回全国消防職員意見発表会に出場しました。

横須賀市の職員が全国大会に出場したのは初めてのことです。

当日は、全国16万人以上の消防職員から選抜された9支部の代表者10名が出場し、山口消防士は入賞を果たしました。

## 1 出場職員

(1) 所属 三浦消防署 第2救急係

(2) 氏名 やまぐちまきこ 山口真生子（27歳）救急救命士

(3) 階級 消防士長

## 2 第45回全国消防職員意見発表会

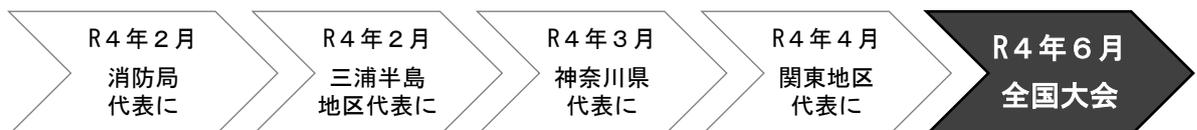
(1) 日時 令和4年6月8日（水）13時40分～

(2) 場所 パシフィコ横浜会議センター（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

### 【全国消防職員意見発表会】

消防職員が日ごろの業務に対して感じたことや、これからの消防業務のあるべき姿、職務における提案・取り組み等を発表する場として、毎年開催されています。

## 3 これまでの経緯



## 4 当日の意見発表テーマ

「これからのバイスタンダー育成」

### 【概要】

心肺停止の傷病者のうち、バイスタンダー（その場に居合わせた人）による応急手当が実施された割合は約半数。

なぜ、バイスタンダーは応急手当をためらってしまうのか。

3年半前、非番で外出中に自らが救命現場に遭遇。押しつぶされそうな緊張と不安の中で救命処置を行った実体験を通じ、精神的負担の軽減に着目したバイスタンダーの育成方法について意見を述べたものです。

資料：第45回全国消防職員意見発表会の様子

